

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実績及び効果検証

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	補助対象 事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業始期	事業終期	事業実績	事業の効果
1	事業継続支援給付金事業	① 売上げが減少している市内中小企業者等に対し、給付金を支給することで、事業継続を支援する。 ② 事業継続支援給付金、その他の経費	145,155,244	145,155,244	R2.6	R3.3	支給件数：723件 支給金額：144,600,000円 (555,244円は会計年度任用職員報酬、銀行振込手数料、支給決定通知等郵送料)	売上減少率の要件を前年比15%減にしたため、国の持続化給付金等の対象外となる事業者等、幅広い方を対象とすることができた。
2	小金井市市立学校情報機器整備費補助金	① GIGAスクール構想に基づき、児童・生徒三人に一台の端末を整備する。 ② 市立小・中学校への端末整備	104,769,828	104,769,828	R2.7	R2.9	設置台数588台→8,117台 (対児童・生徒数設置比率：104.9%)	学校における児童及び生徒の学びの保障をする環境整備の促進につながった。
3	高齢者世帯冷房機器購入費等助成事業	① 感染リスクの高い高齢者が、酷暑の間も、新型コロナウイルス感染症予防のため安心して自宅で過ごせる環境を整備することを目的とする。効果は、高齢者が安心して自宅で過ごせる環境が整備された結果、新型コロナウイルス感染症に感染しないことである。 ② 消耗品費、郵便料、補助金	2,257,557	2,257,557	R2.6	R2.10	給付実績：49件	感染リスクの高い高齢者が、酷暑の間も、新型コロナウイルス感染症予防のため安心して自宅で過ごすための環境整備につながった。これにより、人との接触機会の低減に対して一定の効果があった。
4	図書館安心・安全確保事業	① 図書館の衛生的な読書環境を整備する。 ② 図書を消毒するための機器の購入	5,236,000	2,618,000	R2.8	R3.3	図書除菌機を設置：4台 (図書館本館、貫井北分室、東分室、緑分室へ各1台設置)	図書館各館に図書除菌機を設置したことにより、図書館利用者が安心、安全に図書館資料を利用する環境の整備が図れた。
5	国民保護事業	① 来庁者の感染機会を削減する。 ② 消毒液の購入	660,000	330,000	R2.7	R2.12	市施設に消毒液を設置した。	市施設に消毒液を設置し、来庁者の感染機会を低減することができた。
6	国民保護事業	① 公共空間での感染機会を削減する。 ② 備蓄マスク、備蓄消毒液の購入	1,671,829	835,915	R2.7	R2.12	災害対策用のマスク、消毒液を購入した。	災害対策用のマスクと消毒液を備えることで、災害時の感染症対策の強化が図れた。
7	感染疑い者に対する外来受診時の交通手段の提供支援	① 感染拡大の防止 ② 感染症に罹患している可能性がある者をPCR検査センターに搬送するための経費	10,733,767	10,727,137	R2.5	R3.3	搬送実績：127件	感染が疑われる市民を対象としたPCR検査センターへの送迎サービスを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。
8	キャッシュレス化推進事業	① 市税の支払方法について、キャッシュレス決済の普及により市民サービス利便性の向上及び感染症のリスク軽減を図る。 ② モバイルレジックレジットカードの導入に伴う初期導入費用	1,573,220	1,573,220	R2.11	R3.3	令和3年度のクレジット納付件数：約3,600件 (令和3年4月から実施のため、令和2年度の実績はない。)	市税の収納率向上及び新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減に一定の効果があった。
9	医療従事者支援補助金	① 感染すると重症化するリスクが高い患者との接触を伴い、医療機関での集団感染の可能性もある中、継続して提供することが必要な業務に従事している市内医療機関の医療従事者や職員に対し、自身の健康管理等に必要となる経費の一部を支援する。 ② 医療従事者支援補助金	31,975,000	16,007,500	R2.9	R3.3	交付者数：3,033人 (医師、歯科医師、薬剤師、看護師、事務職員等)	相当程度心身に負担が掛かる中、強い使命感を持って業務に従事する市内医療機関の医療従事者や職員に対し慰労金を交付し、医療従事者支援の一助となった。

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	補助対象 事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業始期	事業終期	事業実績	事業の効果
10	小金井市アーティスト等緊急支援事業	① 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活動の機会を失っている市内のアーティスト等による文化芸術活動を支援するとともに、広く市民等がインターネットを通じて芸術文化に触れられる機会を創出する。 ② 動画制作に携わったアーティスト及びスタッフに謝礼を支払う。	8,250,000	8,000,000	R2.10	R3.3	第1弾 謝礼金額@50,000円×謝礼対象者数89人 第2弾 謝礼金額@50,000円×謝礼対象者数76人	・動画制作においては小金井市のPRに資するものなどのテーマを設定していたため、本市の魅力を発信する機会を創出することができた。 ・経済的支援及びコロナ禍に芸術文化の発表の場を提供することで、アーティスト等の事業継続に一定の効果があった。
11	図書館読書環境充実事業	① 読書環境の確保・充実のため、電子書籍を一部導入する。 ② 電子書籍コンテンツ利用料とシステム改修経費	9,960,053	4,980,027	R2.12	R3.3	令和2年12月に電子図書館を開設 電子書籍の貸出：4,291点	電子書籍は図書館に来館せずにインターネットが利用できる環境があれば24時間いつでも貸出や閲覧などを行うことができるため、新型コロナウイルス感染症拡大の抑制及び利用者サービスのさらなる拡充が図れた。
12	新型コロナウイルス感染症による保育施設等の臨時休園等に対する支援事業補助金	① 保育施設等の事業継続を支援 ② 認証保育所等の保育施設に通っている保護者が、市の要請等により登園を自粛している場合において、当該保育施設が利用者から徴収する利用者負担額を減額又は返金した場合に、その減収分について補助を行う。補助基準額は対象となる事業ごとに設定。	11,223,016	5,612,016	R2.10	R3.3	補助施設数：30施設	臨時休園等をした場合の利用者負担額を軽減する保育施設等を支援することにより、利用者の経済的負担及び施設の減収の軽減に寄与した。
13	私立幼稚園等空調換気設備整備補助金	① 市内私立幼稚園、認定こども園の空調換気設備整備を支援 ② 各園における設備整備にかかる経費	27,377,790	27,377,790	R2.10	R3.3	補助施設数：6施設	・これまでエアコンの設置が無かった保育室に換気及び空調設備を完備したことにより、感染症対策や熱中症対策にも資することができ、子ども達に対して適切な環境での保育の実施が可能となった。 ・エアコンや空気清浄機の設置など、具体的な園の取組について保護者等が実際に目にし、理解することで、保護者等の安心感を得ることが出来た。 ・幼稚園教諭についても、コロナウイルスの感染拡大防止を図ったうえで、通常取組を行うことが可能となり、いわゆるエッセンシャルワーカーとしての職責を果たすことに繋がった。
14	保育従事者健康管理補助事業	① 市内認可保育施設等（公立を除く。）に勤務する職員に対し、コロナ禍の中業務に従事していることから、自身の健康管理などに気を付けていただくため、健康管理費用に対して補助する。補助は勤務する施設に対して一括補助し、施設において個人に給付する。 ② 各園に勤務する職員自身の健康管理費用	5,275,000	5,275,000	R2.10	R3.3	補助対象者：1,055人	保育事業所等において就労する職員の健康管理に対する経済的負担の軽減に繋がった。
15	就学援助昼食費支給	① 就学援助対象者の給食費相当分支給（小中学生） ② 令和2年4月～6月までの休校期間において、給食が提供できない状況にあるときは昼食代としてみなし、給食費相当分を保護者に支給する。	5,660,483	5,336,471	R2.9	R2.9	小学校327名に3,767,970円、中学校172名に2,166,498円の給食費相当分支給した。	保護者の負担額を軽減できた。
16	災害対策事業	① 災害時における避難所での感染機会を削減する。 ② 需用費（消耗品費）、備品購入費	12,601,490	6,300,747	R2.10	R3.3	避難所の備蓄品として液体石鹸、アルコール消毒液、マスク、フェイスシールド、非接触型体温計、体温計用電池、電子体温計、使い捨てゴム手袋、ペーパータオル、ごみ袋、ペダル式ごみ箱、使い捨て防護衣、段ボールベッド、蓄電池、間仕切りを購入した。	避難所運営における衛生管理用品を取り揃えられただけでなく、購入した備品等を活用した感染症対応避難所開設訓練を行うことができ、感染症対策の強化が図れた。

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	補助対象 事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業始期	事業終期	事業実績	事業の効果
17	小金井市コミュニティバスIC導入事業	① 地域の生活や経済活動を支えるために機能の確保が求められている公共交通について、今後（収束後）の地域の移動を支えるため、小金井市コミュニティバス「CoCoバス」へ公共交通系ICカードを導入することで、利用者の利便性向上を図る。 ② CoCoバス車両7台（予備車含む）へのIC導入にかかる費用（機器・設置費）	4,196,500	4,196,500	R3.3	R3.3	ICカード機器設置数：CoCoバス車両7台	令和3年度における、現金・IC・回数券の利用割合は、4：5：1となっており、釣銭及び回数券の売上の減少は感染予防の観点から望ましく、また、利用者の利便性も大きく向上した。
18	こがねい事業者応援金	① 売上げが減少している市内中小企業者等に対し、応援金を支給することで、市内における経済活動の維持及び事業継続を支援する。 ② 応援金及びその他事務経費	133,691,572	133,691,572	R2.9	R3.3	支給件数：682件 支給金額：133,595,000円 (96,572円は郵送料及び銀行振込手数料)	事業継続支援給付金の対象とならない事業者を含めた制度とすることで、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を受けている幅広い事業者に対し支援を行うことができた。
19	都市のオープンスペースを活用した消費の生成～「こがねいコモンズ」の構築～事業	① 来るべき都市のスポンジ化を見据え、ウィズコロナにおける消費や交流の活性化を目的として、オープンスペースを活用して「密」を避けた消費や交流のための場＝「こがねいコモンズ」（都市型「小さな拠点」）の立ち上げとその利活用を進めるプラットフォームを構築し、小金井市の新たな付加価値の創出を図る。 ② 小金井市観光まちおこし協会補助金	7,502,000	7,502,000	R2.8	R3.3	小金井市の新たな資源の発掘としてヒアリング、アンケート調査を実施。 オープンスペース活用事業のモデル事業として、小金井道草市を6回実施。	コロナ禍においても近所で楽しむ機会の創出として、地域住民が気軽に参加できる地域市場として道草市を実施した。道草市には、地域住民が多く参加し、こがねいコモンズの目的の一つである近所の人々が豊かに暮らす機会を提供することを十分に達成できた。
20	小金井市ご近所活用ガイド製作・活用事業	① 新型コロナウイルスの脅威は、改めて家族の信頼や地域コミュニティの必要性をクローズアップさせた。「小金井市ご近所活用ガイドブック」は、家族や「ご近所」を活用した豊かで健やかな小金井の暮らしを紹介し、「ご近所で贈る小金井の暮らし」を「新しい生活様式」につながる魅力としてアピールする。また、じぶんだけの「こびとづかん」は、ガイドブック活用のための回遊イベントとして実施する。 ② 小金井市観光まちおこし協会補助金	5,488,245	5,488,245	R2.8	R3.3	・小金井市ご近所活用ガイドブック（このまちガイド）10,000部製作 ・ガイドブックを使用した回遊イベント参加者960人以上	近所で楽しむ機会の創出として、コロナ禍においても市内を回遊できるガイドブックとして「小金井このまちガイド」を作成した。「小金井このまちガイド」は、回遊スポットだけでなく、魅力ある店舗を紹介する記事も掲載していることから、市民から身近に店舗があり利用したい等の多くの反響もあり、飲食店への支援につながった。
21	元気出せ！小金井応援前売りチケット事業	① 新型コロナウイルス感染拡大の影響により打撃を受けている市内事業所を支援するため、前売りチケット事業を実施し当面の運転資金を確保する。 ② 小金井市商工会補助金	3,997,830	3,997,830	R2.9	R3.3	参加店：26店舗 チケット売上：61,000円	チケットを購入するお客が応援したい個店（事業者）で使用できる前売りチケットを購入することで苦境に立たされている個店（事業者）にエールを送り資金面で応援するプロジェクトとして実施した。購入いただいた額は個店（事業者）の当面の運転資金として活用することができた。
22	小金井弁当でディスタンス事業	① 来客が減っている市内飲食店を支援するため、市内飲食店が作ったお弁当をとりまとめて販売する。 ② 小金井市商工会補助金	3,117,466	3,117,466	R2.9	R3.3	販売日数：162日 参加店舗：13店舗（延べ）	新しい生活様式を前提に、飲食店の弁当販売などを通じて事業者を応援した。弁当の購入を通じて、行政職員を始め多くの市民の方々にも魅力的な飲食店の存在を知ってもらうことができ、また、市内飲食店への経済的支援をすることができた。
23	小金井市プレミアム付商品券発行事業	① 購入額にプレミアム分を上乗せした市独自の商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。また、商品券は利用できる対象店舗を区分し、中小個店の利用促進を図る。 ② 小金井市商工会補助金	69,329,338	69,329,338	R2.10	R3.3	発行総額：257,423,000円 (13,000円×19,396冊、保育職員分5,000円×1,055冊) (国費69,329,338円は13,000円のプレミアム分30%及び商品券印刷費)	市内小規模事業者の経済的支援、また市民の消費を喚起・下支えする目的で実施し、約2億円が市内で消費され、市外への流出を防ぐことができた。商品券は、500円券を26枚綴りで発行したが、大型店で使用できるのは3枚だけにしたことにより、小規模店での使用を促し、小規模事業者への経済的支援をすることができた。
24	新生児特別定額給付金交付事業	① 新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、新生児を抱える家庭は、より一層感染防止に配慮した生活を余儀なくされていることから、本市独自事業として新生児特別定額給付金を令和2年4月28日～令和3年4月1日に誕生した市民（新生児）に10万円を支給する。 ② 市民（新生児）一人当たり10万円の給付金	87,085,133	86,081,064	R2.10	R3.3	給付件数：866件	事業目的を踏まえ、新生児一人当たり10万円の給付を行ったことで、新生児を抱える家庭の支援につながった。

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	補助対象 事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業始期	事業終期	事業実績	事業の効果
25	公共施設の網戸整備事業	① 3密対策として、公共施設に必要な網戸の整備を行い、換気を行いやすい環境をつくる。 ② 網戸整備に要する経費	30,940,394	29,922,514	R2.9	R3.3	網戸整備施設：市立小中学校、公立保育園、社会福祉施設、集会施設、スポーツ施設、図書館、公民館、はけの森美術館、保健センター	公共施設における感染予防として、換気を行いやすい環境を整備することで、施設の利用継続に一定の効果があった。
26	昭和病院企業団病院事業に対する新型コロナウイルス感染症の影響による特別な財政支援	① 新型コロナウイルス感染拡大収束に向けて、公立昭和病院に設置されている発熱外来の安定的な運営及び医療提供体制の強化に寄与するため、財政支援を行うこととする。公立昭和病院は感染症医療機関として、本事業に対して国や都からの援助も見込まれているところであるが、地域医療を担う中核病院であり、構成市で財政支援を行う。 ② 昭和病院企業団特別財政支援	20,171,000	20,171,000	R2.9	R3.3	支援金：20,171,000円	地域医療を担う中核病院である昭和病院に対し、構成市で財政支援を行った。
27	小金井市議会議員選挙における感染症予防対策	① 小金井市議会議員選挙の投票にあたり、感染予防対策を講じ、投票者や事務従事者の感染を予防する。 ② 三密をさけるため、第三期日前投票所を増設することにかかる経費。駅頭啓発活動の自粛に伴う、啓発宣伝車による啓発活動委託料。	5,196,635	5,196,635	R2.11	R3.3	第3期日前投票所を2日間開設。 啓発宣伝車を利用した啓発を3日間実施。	投票票事務従事者の感染予防及び投票所の三密を避けることにつながった。
28	学校保健特別対策事業費補助金	① 新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業に伴い、学校の夏季休業期間が短縮し、夏季に学校を運営することとなるが、夏季の感染症対策及び熱中症対策として、換気等空気の循環を行い、密になることを防ぐ必要があるため、スポットエアコン等を購入し学校環境を整備する。 ② スポットエアコン及び冷却ベスト・クールファン作業着等購入費	37,558,405	9,052,075	R2.8	R2.9	学校にアルコール消毒液及び清掃除菌剤を配備することで、学校内においてクラスターの発生を防止することができた。	学校における新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症対策に成果があった。
29	小金井市有料自転車駐車場定期利用料補助金	① 学校の臨時休校に伴う学生等への支援策として、交通に要する経費のうち、自転車駐車場定期利用料について、学校休校の影響により、市内または市外の自転車駐車場を契約したにもかかわらず利用できなかった学生等を対象に、自転車駐車場定期利用料を補助する。 ② 令和2年4月及び5月、またはそのいずれかの月における自転車駐車場の定期利用に当たり納入した使用料を交付対象経費とする。	1,029,732	1,029,732	R2.7	R2.9	交付件数：334件	学校の休校等による外出自粛から、自転車駐車場の定期利用を契約したにもかかわらず、利用する必要がなくなった学生達に対し、利用料の補助を行ったことで、経済的負担を軽減することができた。
30	障害者総合支援事業費補助金	① 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため放課後等デイサービスの利用が増加することが考えられることから、障害福祉サービス等報酬の増加による利用者負担の増加について市町村が補助を行う。 ② ①の事業の市負担分を交付対象経費とする。	8,237,944	2,059,944	R2.4	R3.3	障害児通所給付費支出件数：11件	放課後等デイサービスの利用者負担を補助することで、利用者の経済的な負担を軽減し、利用の継続につながった。
31	小金井市コミュニティバス運行事業補助金	① 小金井市内を運行するコミュニティバスについて、公共交通空白・不便地域において地域の生活に必要な輸送を維持するため、また、密集・密接を避けるために運行確保に協力し、経営に大きな影響が生じている運行事業者に対して、今後（収束後）の地域の移動を支えるため、補助金を交付することで事業の継続支援を行う。 ② コミュニティバス運行補助金	83,233,432	31,771,500	R2.4	R3.3	交付件数：運行事業者3者	前年度実績及び当初運行収入見込みから大幅に減収となっていた運行事業者に対し、補助金を交付することで事業の継続に寄与することができた。

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	補助対象 事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業始期	事業終期	事業実績	事業の効果
32	東小金井事業創造センターの感染防止対策事業	① 市で設置している創業支援施設における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い、安心して利用できる環境づくりを行う。 ② 仕切りパネルの購入	115,984	115,984	R3.3	R3.3	仕切りパネル：17台設置	新型コロナウイルス感染症の感染予防につながった。
33	庁舎等公共施設における感染予防対策事業	① 公共施設での感染機会の削減 ② パーテーション、消毒用アルコールの購入	11,893,816	5,927,328	R3.3	R3.3	パーテーション：879枚 消毒用アルコール：1780	庁舎等公共施設における感染予防に効果があった。
34	インフルエンザ予防接種事業	① 新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザの同時流行が懸念される中、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合に重症化リスクの高い高齢者等に対し、インフルエンザの予防接種の自己負担分を無料にすることで、早期にインフルエンザの予防接種を受けるよう促すことを目的とする。 ② 自己負担2,500円を市が負担し無料とする。	91,017,126	37,797,821	R2.10	R3.3	令和2年度実績 接種者数：16,751人	新型コロナウイルス感染症に罹患した場合に重症化リスクの高い高齢者等に対し、早期にインフルエンザの予防接種を受けるよう促すことができた。
合計			988,182,829	803,605,000				